

## 各機関における流域治水対策の取組み事例

新潟市	.....	1 ~ 5
新発田市	.....	6 ~ 7
新潟県(農・林)	.....	8 ~ 11
新潟地方気象台	.....	12 ~ 13
下越森林管理署	.....	14
新潟水源林整備事務所	.....	15
新潟県(河川・砂防)	.....	16 ~ 20
阿賀野市	.....	21 ~ 24
五泉市	.....	25 ~ 28
阿賀町	.....	29

## (様式2-取組概要)

区 分	I 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
分 類	⑥ 流域の雨水貯留機能の向上
実施内容	雨水浸透ます・貯留タンク設置に助成金を交付
実施主体	新潟市

### 雨水浸透ます・貯留タンク設置の助成金制度

新潟市では宅地内に雨水浸透ますなどを設置する場合に助成をしています。

ご家庭等でも雨水浸透ます及び貯留タンクを設置していただき、地域全体での身近な雨水対策にご協力いただけるよう助成を行っています。

【貯留タンク設置例】



## (様式2-取組概要)

区 分	I 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
分 類	⑥ 流域の雨水貯留機能の向上
実施内容	学校グラウンドや公共施設に貯留施設を設置
実施主体	新潟市

雨水貯留浸透施設設置などの雨水流出抑制を推進しています。

平成9年度より学校のグラウンドや公共施設などに雨水貯留浸透施設の設置を行っています。

### 学校グラウンド・公共施設の雨水貯留



【学校のグラウンドに設置した雨水貯留施設】



【区役所駐車場に設置した雨水貯留施設】

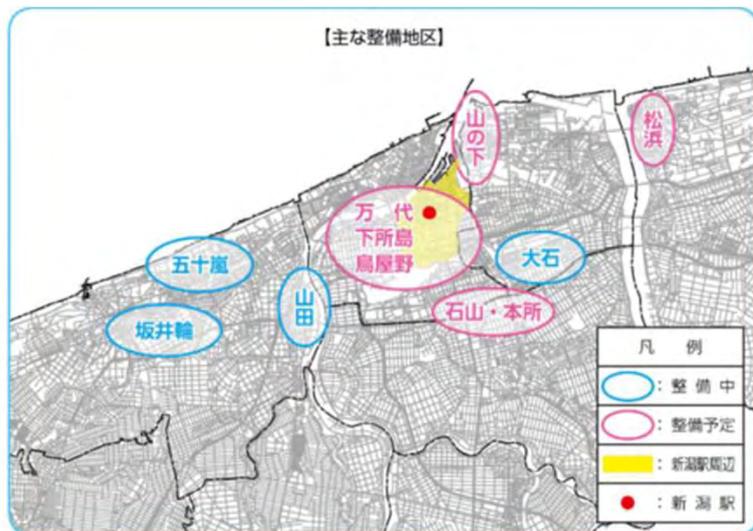
(様式2-取組概要)

区 分	I 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
分 類	② 内水氾濫対策、⑥ 流域の雨水貯留機能の向上
実施内容	雨水貯留施設・雨水管・雨水ポンプ場の整備
実施主体	新潟市

浸水対策施設の整備

過去の被害状況や現況の整備水準などを踏まえ、緊急度が高い地区を優先し、効率的な整備を推進します。

施設整備は、概ね10年に1回発生する降雨(最大で約50ミリ/時間の計画降雨)による対策を進めます。計画降雨を超える雨については、地域の実情に合わせ、道路冠水など一定の浸水被害を許容するような考えを取り入れ必要な整備を検討します。



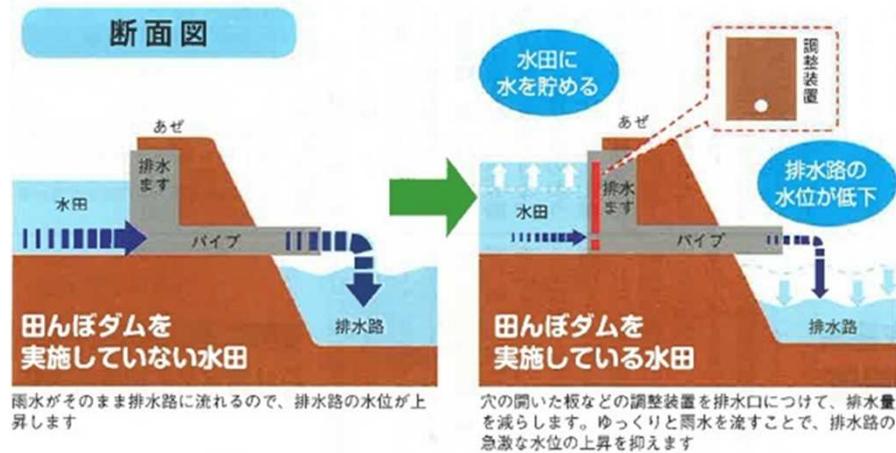
【稼働中】

排除区分	ポンプ場名	所在地	運転開始年度	ポンプ能力 (m3/分)
雨水	松浜ポンプ場	北区松浜	昭和35年	294
雨水	下山ポンプ場	東区松浜町	平成22年	2196

## (様式2-取組概要)

区 分	I 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
分 類	⑥ 流域の雨水貯留機能の向上
実施内容	田んぼダムの取組面積の拡大と適切な管理の実施
実施主体	新潟市

下水道部、農林水産部、農地関係者が連携して、田んぼダムの取組面積の拡大に向けた普及・啓発と整備済みの田んぼダムの適切な管理を実施しています。



### 【排水状況の比較】



平成23年新潟福島豪雨災害時白根郷地区

### 【田んぼダム整備イメージ】



※田んぼからの雨水流出量を減らすための調整板と田んぼの畔を整備し、貯留量を増やします。

(様式2-取組概要)

区分	Ⅲ 被害軽減、早期復旧・復興のための対策
分類	③ 避難体制等の強化
実施内容	マイ・タイムライン作成促進について
実施主体	新潟市

本市では、水害に備えて、前もって自分のとるべき行動を整理し、時間軸にまとめたオリジナルの避難行動計画である「マイ・タイムライン」の普及を図るべく、市HPへの作成様式の掲載や登録制メールである「にいがた防災メール」での広報、自主防災組織等へのチラシ送付を行ったほか、以下の市民向けの防災関係イベントにおいて説明の場を設けるなど、「マイ・タイムライン」の普及啓発を図る取り組みを行っている。

○親子防災講座 (①9/26 ②10/4 ③10/21)

※市がNPO法人へ委託し、小学校PTA行事等で保護者や団体向けに行っている防災教室。

○さわやかトーク (①9/27 ②10/23 ③10/24)

※市の事業や施策を市民へ説明、意見交換する「出前講座」。



新潟市「マイ・タイムライン」作成様式

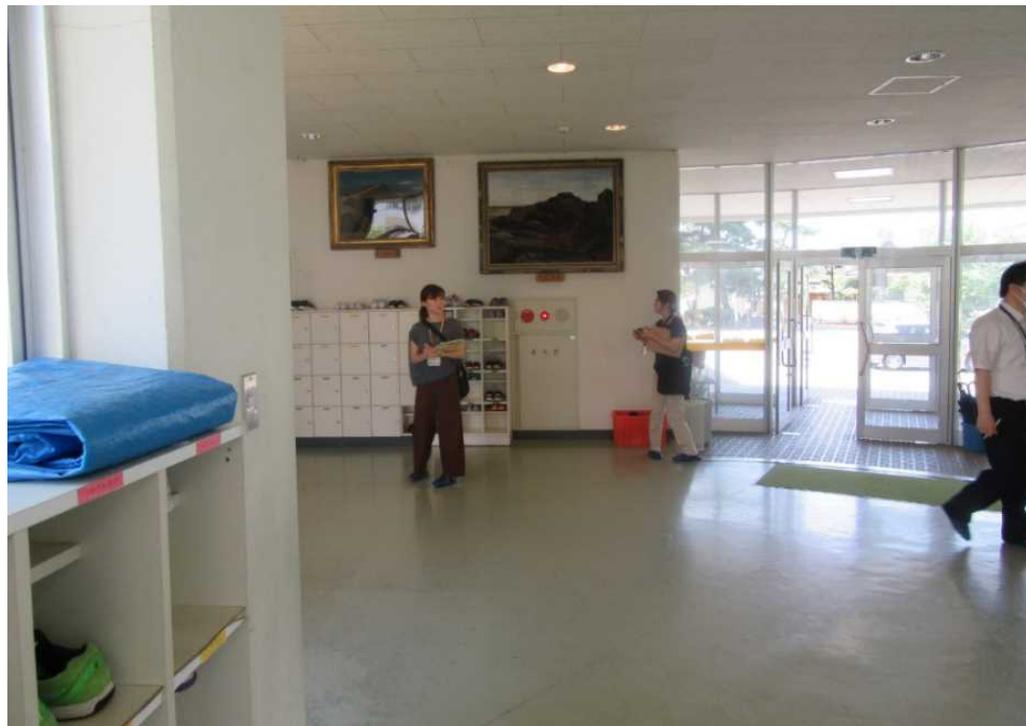


「親子防災講座」

(様式2-取組概要)

区 分	Ⅲ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	⑥ その他
実施内容	避難所担当職員の指名、担当職員による避難施設の現状確認
実施主体	新発田市

指定避難所の近くに居住する職員2名を担当職員として選任した。担当職員は避難施設に行き、施設を見学するとともに、災害時の避難所開設を具体的にイメージした。



担当する小学校の校内を確認する担当職員

## (様式2-取組概要)

区 分	Ⅲ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	⑥ その他
実施内容	洪水対応演習、水防訓練などの実施
実施主体	新発田市

洪水対応演習、水防訓練等の実施ではないが、防災関係機関相互の緊密な連携体制を構築し、併せて地域住民の防災に対する意識の高揚を図り、地域住民と防災関係機関との連携及び協力体制の強化を図ることを目的として令和2年度新発田市総合防災訓練を実施した。

### 【実施概要】

- ・ 日 時：令和2年10月4日(日)
- ・ 参加者：地域住民、防災関係機関など計28機関
- ・ 内 容：災害対策本部設置訓練、情報収集・伝達訓練、救援物資輸送・受入訓練、住民避難・誘導訓練、避難所等開設・運営訓練、災害ボランティアセンター設置・運営訓練ほか、計15の訓練等を実施した。



事故車両からの救出・救助・トリアージ訓練



初期消火訓練

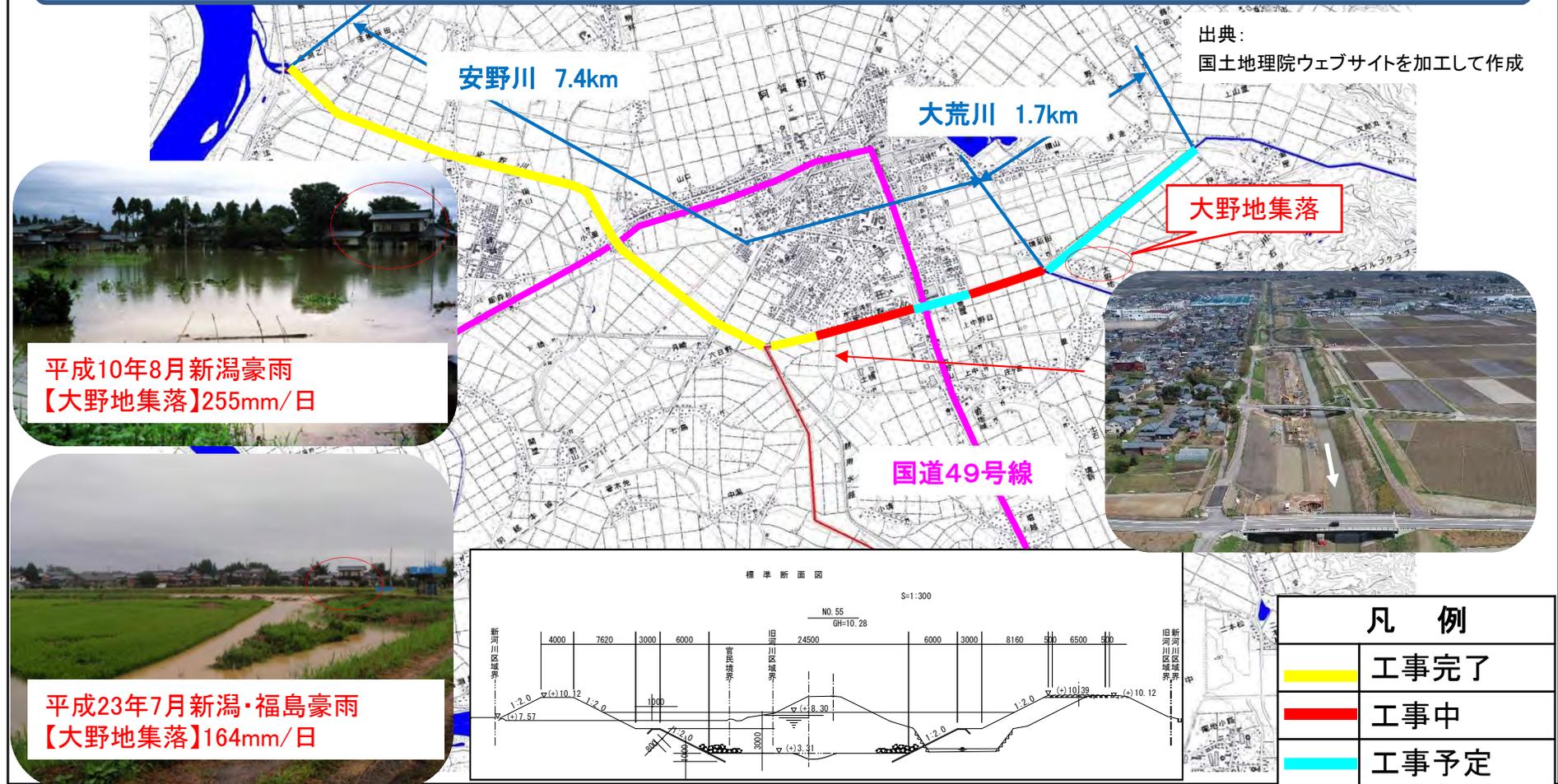


倒壊家屋からの救出・救助訓練

(様式2-取組概要)

区分	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
分類	① 洪水氾濫対策
実施内容	安野川・大荒川の工事を実施
実施主体	新潟県新発田地域振興局農村整備部

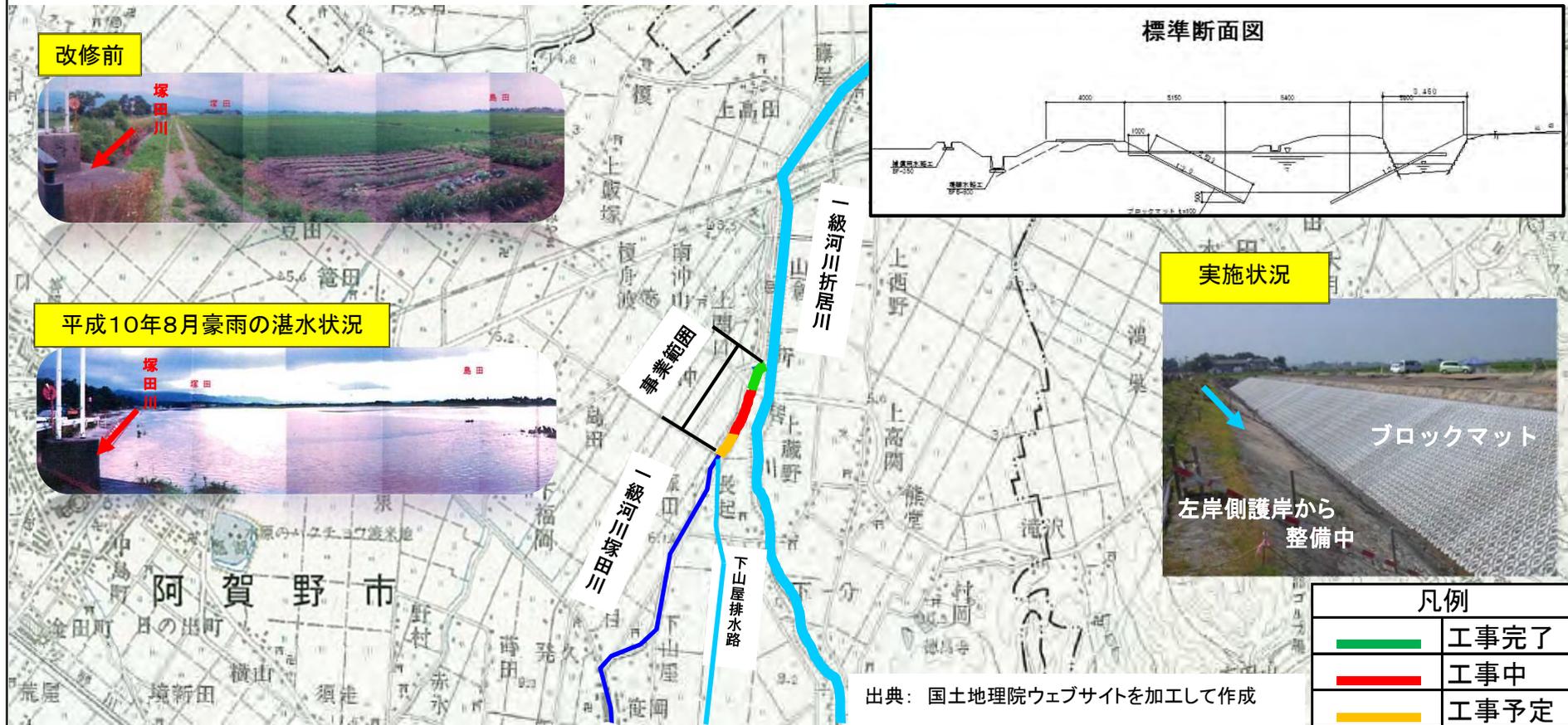
平成10年度～令和5年度（予定）で県営湛水防除事業による河川拡幅工事を実施



(様式2-取組概要)

区分	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
分類	① 洪水氾濫対策
実施内容	塚田川の工事を実施
実施主体	新潟県新発田地域振興局農村整備部

平成26年度～令和6年度(予定)で県営かんがい排水事業による河川拡幅工事を実施



(様式2-取組概要)

区 分	I 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
分 類	⑥ 流域の雨水貯留機能の向上
実施内容	間伐等の森林整備
実施主体	東蒲原郡森林組合等（新潟県林政課）

間伐・除伐・人工造林等の森林整備を実施した。



間伐後の施行地

(様式2-取組概要)

区 分	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
分 類	⑥ 流域の雨水貯留機能の向上
実施内容	森林の復旧
実施主体	新潟県農林水産部治山課

荒廃した森林に実施する治山施設の整備とあわせて、植栽・保育を行うことで森林の復旧を図り、土砂災害が発生しにくい状態になります。さらに、間伐等の森林整備の実施により水源かん養機能が向上し、雨水貯留機能の発揮が期待される森林に再生します。



(事業実施)



(実施後 10年)



(実施後 40年)

崩壊地の復旧から森林再生まで

(様式2-取組概要)

区分	Ⅲ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分類	⑥その他
実施内容	JETT (JMA Emergency Task Team 気象庁防災対応支援チーム)による自治体支援(災害時)
実施主体	新潟地方気象台

市町村等の防災対応の支援を強化すべく、大規模な災害が発生した(又は発生が予想される)場合に、市町村等の災害対策本部等へJETT(気象庁防災対応支援チーム)として気象庁職員を派遣します。派遣された職員は、現場のニーズや各機関の活動状況を踏まえ、気象等のきめ細かな解説を行うことにより、地方公共団体や各関係機関の防災対応を支援します。この活動は、国土交通省のTEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)の一員としての活動にあたります。



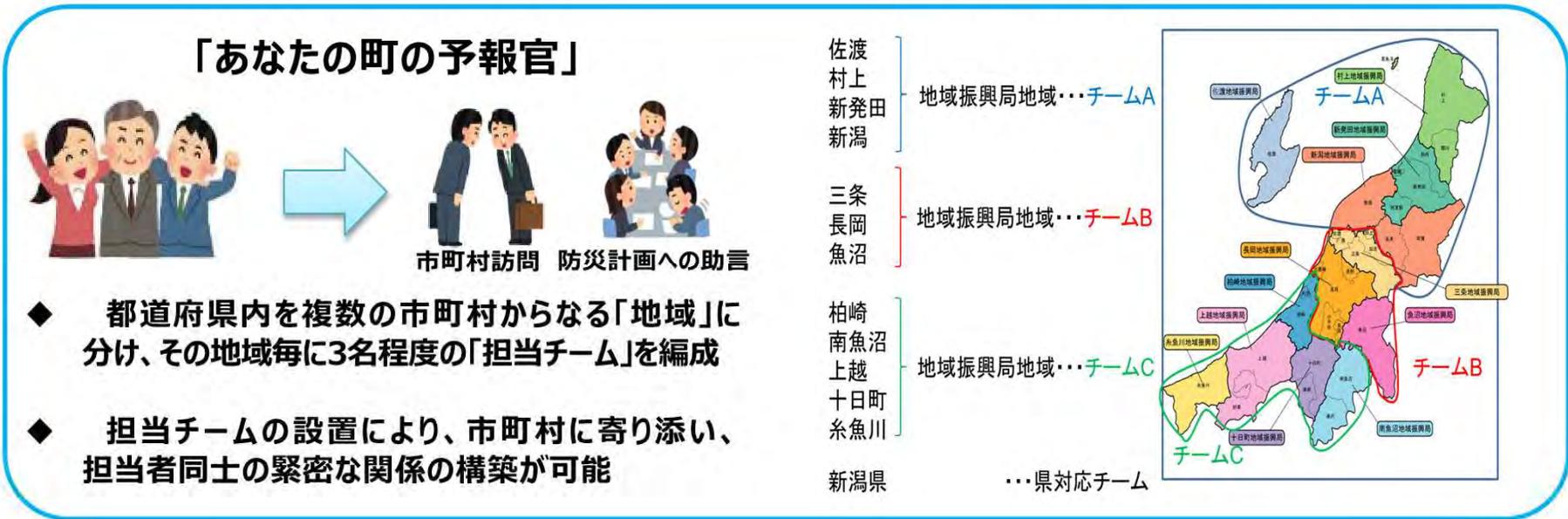
台風第19号に関する対策本部会議(県庁)

- **大規模な災害時に、都道府県や市町村等へJETTとして気象庁職員を派遣します。**
- **現場のニーズや各機関の活動状況を踏まえた気象等のきめ細かな解説を行います。**
- **国土交通省のTEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)の一員として活動します。**

(様式2-取組概要)

区分	Ⅲ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分類	⑥その他
実施内容	「あなたの町の予報官」による自治体支援（主に平時）
実施主体	新潟地方気象台

平時からの自治体支援のため気象台に、地域毎の担当チーム「あなたの町の予報官」を編成し、平時から気象台長による首長訪問、支援チームによる担当者打合せを実施し、市町村の円滑な防災対応支援を実施、市町村等との「顔の見える関係」を構築、さらに、災害時の対応の振り返り等を進め、平時・緊急時の業務にフィードバックし防災支援を充実します。

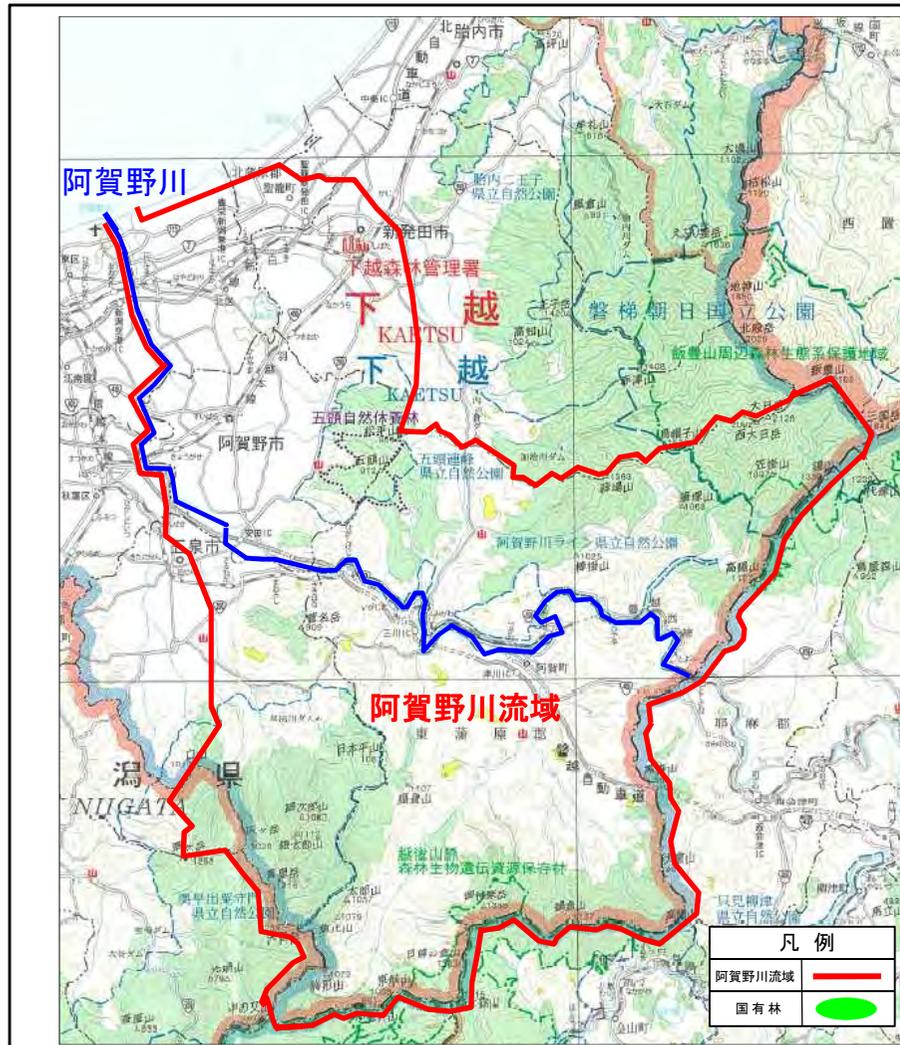


- **平時から「顔の見える関係」を構築し、「ワンストップ」での支援を実施**
- **地域の「我が事」感をもった防災力向上に直結する取組を、チームで推進**

(様式2-取組概要)

阿賀野川水系(阿賀野川)流域における国有林の森林整備・保全対策の実施状況等について

区分	I 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
分類	⑥ 流域の雨水貯留機能の向上
実施内容	森林整備、林道整備、治山対策
実施主体	下越森林管理署



山地災害危険地区や重要なインフラ周辺等のうち特に緊要度の高いエリアや氾濫した河川上流域等において、森林の防災・保水機能を発揮させる再生林や間伐等の森林整備を実施する。国有林野施業実施計画(下越森林計画区R2年度～R6年度)に基づく森林整備、林道整備、治山対策を進める。



【森林整備:間伐】



【治山:溪間工(治山ダム)】



【森林整備:林道(整備)】

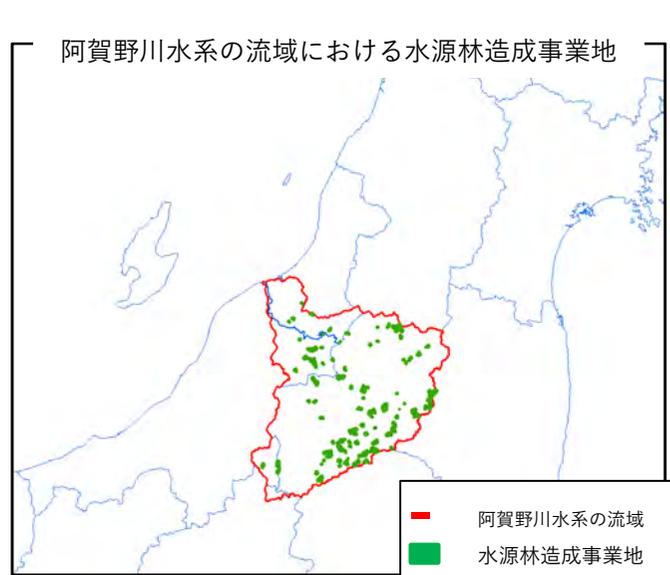


【治山:山腹工】

## (様式2-取組概要)

区 分	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
分 類	流域の雨水貯留機能の向上(森林整備・治山対策)
実施内容	水源林造成事業による森林の整備・保全
実施主体	国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林整備センター 新潟水源林整備事務所

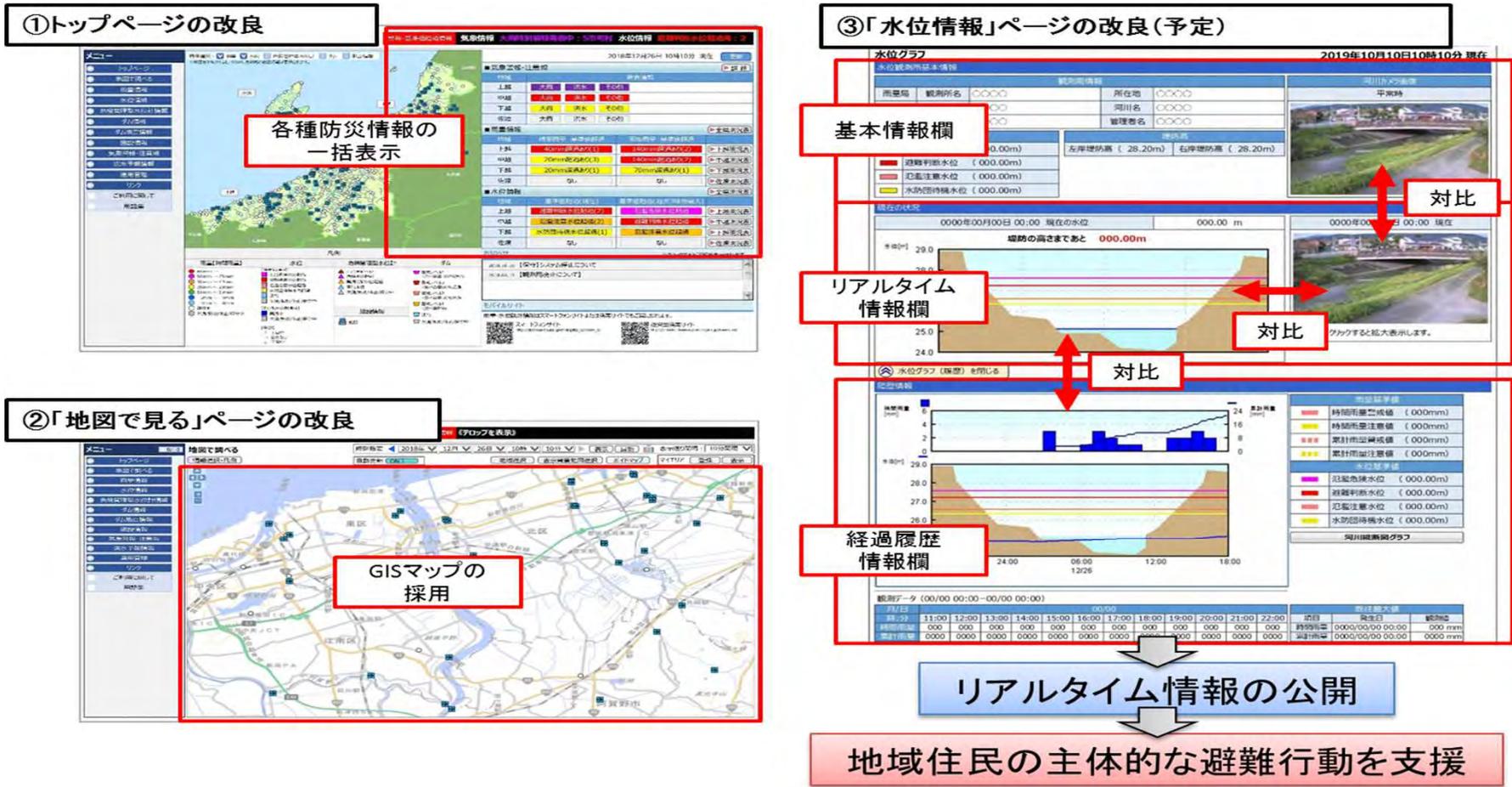
- ・水源林造成事業は、奥地水源地域の民有保安林のうち、所有者の自助努力等によっては適正な整備が見込めない箇所において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の有する公益的機能の高度発揮を図る事業です。
- ・水源林造成事業地において除間伐等の森林整備を計画的に実施することで、樹木の成長や下層植生の繁茂を促し、森林土壌等の保水力の強化や土砂流出量の抑制を図り、流域治水を強化促進します。
- ・阿賀野川流域における水源林造成事業地は、34箇所(森林面積約800ha)であり、流域治水に資する除間伐等の森林整備を計画的に実施していきます。



(様式2-取組概要)

区分	Ⅲ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分類	③ 避難体制を強化
実施内容	リアルタイムの情報提供やプッシュ型情報の発信など防災情報の充実
実施主体	新潟県【河川管理課】

新潟県河川防災情報システムをR元年6月に全面リニューアル。R2年7月監視カメラ公開。  
危機管理型水位計の増加に伴い、視認性向上のため既存システムを改良



(様式2-取組概要)

区分	Ⅲ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分類	③ 避難体制を強化
実施内容	リアルタイムの水位情報の提供と浸水リスク情報の周知
実施主体	新潟県【河川管理課】

令和元年7月より河川情報のプッシュ型配信サービスの開始

**もしもの時に備えよう！**  
「防災速報@新潟県」で河川防災情報及び緊急情報等を登録いただいた方にメールで配信します！

— 配信する情報 —  
**河川防災情報**  
県内の主要な35河川の**水位情報**及び**氾濫発生情報**を配信します！

登録時に受信したい河川及び情報を選択できます

**配信メール（例）**  
【警戒レベル4相当】※  
〇〇川の〇〇市〇〇付近で水位が上昇し、避難情報発令の目安となる「氾濫危険水位」に到達しました。堤防が壊れるなどにより浸水のおそれがあります。防災無線、テレビ等で市町村の情報を確認し、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動を取ってください。

※ 警戒レベルに応じた避難行動の例  
警戒レベル3 の 避難に時間を要する人とその支援者は避難開始！  
その他の人は避難準備を整えましょう！  
警戒レベル4 の 全員が避難を開始！

**その他の緊急情報**  
緊急にお知らせしたい情報がある場合、メールを配信します！

QRコード  
新潟県防災ポータル 検索

— 登録方法 —  
① 左記QRコードの読み取り又は新潟県防災ポータルより、サイトにアクセス  
② 「空メール」を送信  
③ 登録用URLが記載されたメールが届く  
④ 届いたメールの手順に従って登録

※1 登録料無料 ※2 通送料・パケット利用料金等は利用者の負担になります。

お問い合わせ：新潟県防災危機対策課 TEL：025-280-638/新潟県土木部河川管理課 TEL：025-280-6414

登録制メールサービスによる  
リアルタイムの水位情報の提供

自らの命を  
自ら守るための

**新潟県公式 防災ナビ**

新潟県内の防災情報がプッシュ通知で届きます。

トッキキ

防災情報  
避難情報や気象情報など、最新の防災情報を表示します。

避難所・避難場所検索  
現在地周辺の避難所等を自動的に検索して地図上に表示します。

現在地情報  
現在地の経度、周辺の避難所数などを表示します。

安否登録  
現在地から安否登録ができます。登録されている方の安否確認ができます。

インストール  
App Store / Google Play

防災アプリによる  
浸水リスク情報の周知

地域住民の主体的な避難行動を支援

(様式2-取組概要)

区分	Ⅲ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分類	⑥ その他
実施内容	防災意識の啓発
実施主体	新潟県

防災教育による防災意識の醸成。  
 ・小中学校での出前講座等を実施。  
 (R1年度 7校、R2年度 2校)  
 ・早出川ダム見学  
 (R1年度 11校、R2年度 4校)  
 ・河川、避難情報の解説、取るべき  
 行動を示したクリアファイル等の配布。

出前講座状況



阿賀野川水系早出川洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)

**まさか!?'に備える**

① 河川に関する情報を確認  
 新潟県河川防災情報システムが新しくなりました！  
 川水位・雨量・気象警報などが確認できます！  
 スマートフォンからも情報を確認できます  
 新潟河川 検索 <http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/Kasen/>

② 市町村が発表する避難情報に注意  
 近くの水位局で「避難判断水位」を超えたら  
 ▶ 避難準備・高齢者等避難開始 ⇒ 避難に時間を要する人は避難を開始  
 ▶ 避難勧告 ⇒ すべての人が避難を開始  
 ▶ 避難指示（緊急） ⇒ 避難していない人は直ちに避難を開始  
 令和元年度より河川の水位情報をお知らせするメール配信サービスを開始！  
 事前に登録を済ませ、大雨時には避難情報と併せて活用ください

③ 避難情報が発表されたら迅速に避難  
 避難場所へ避難(水平避難)できない時は、上層階へ緊急避難(垂直避難)  
 ハザードマップで事前に確認！  
 避難場所へ避難できない場合  
 安全な建物  
 水平避難 垂直避難

城振興局新津地域整備部

お問い合わせ TEL: 0250 (24) 9674



(様式2-取組概要)

区分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分類	避難に資する情報の周知・ソフト対策のための整備
実施内容	土砂災害警戒区域等の周知、土砂災害警戒情報の精度向上
実施主体	新潟県

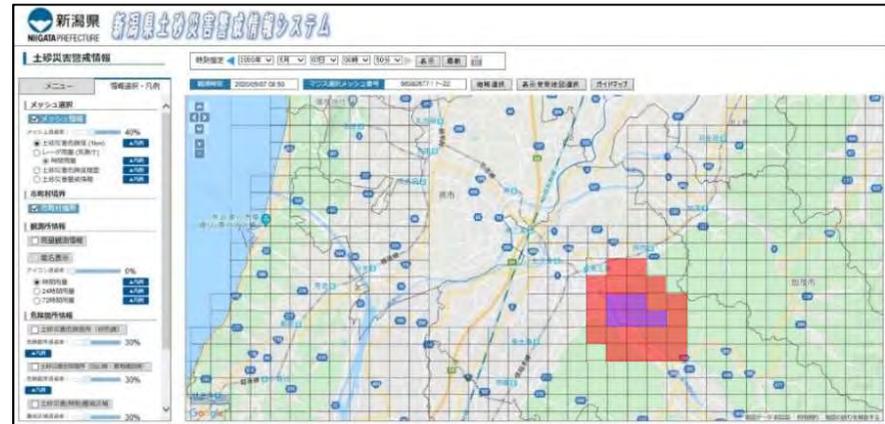
土砂災害警戒区域等の周知・更新

土砂災害警戒区域等の周知



土砂災害警戒情報の精度向上

新潟県土砂災害警戒情報システムの改良・基準見直し



2巡目基礎調査の実施



(様式2-取組概要)

区 分	I 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
分 類	② 内水氾濫対策
実施内容	ポンプ4台にて一級河川古川の内水を強制排水
実施主体	阿賀野川河川事務所、阿賀野市

一級河川古川の内水位が6.6mを超え、さらに上昇の危険性がある場合にポンプ排水を実施



## (様式2-取組概要)

区 分	Ⅲ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	⑥ その他
実施内容	防災塾の実施
実施主体	阿賀野川河川事務所、各自治会、阿賀野市

全3回シリーズの防災塾を実施。1回目と2回目では講義を行い、災害の危険性や避難行動を説明。3回目では防災訓練を実施する。



阿賀野川河川事務所職員による講義



避難訓練での避難者受付

## (様式2-取組概要)

区 分	Ⅲ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	⑥ その他
実施内容	自主防災組織の設立支援・防災士の養成
実施主体	新潟県、阿賀野市

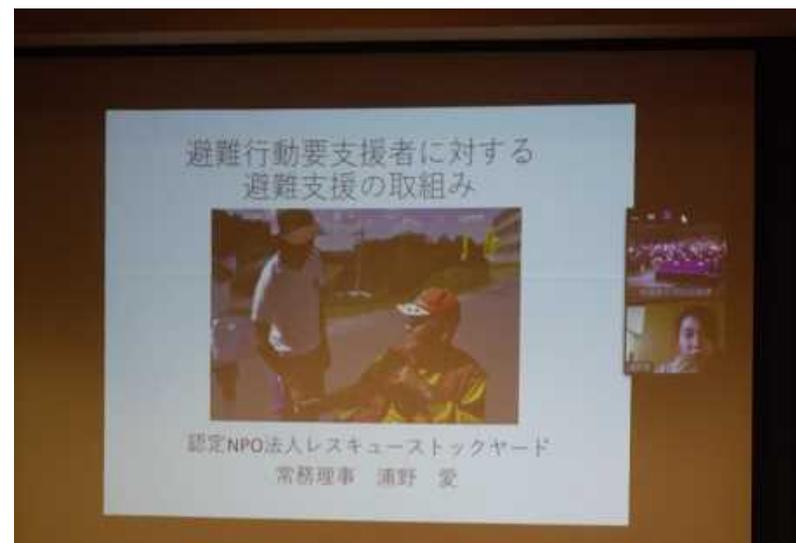
避難行動要支援者に対する避難支援の取組みを推進し、自治会(自主防災組織)内における避難行動要支援者名簿の活用や個別計画の作成等、避難支援の在り方についての理解を深めてもらうために、避難支援セミナーを実施しました。 ※新型コロナウイルスの感染防止対策のためオンラインでの実施

### 【実施概要】

- ・ 日 時：令和2年11月21日(土) 午前10時から正午まで
- ・ 参加者：約70人
- ・ 内 容：認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード常務理事の浦野愛氏による講演



会場全体



オンライン(Zoom)による講演

(様式2-取組概要)

区 分	Ⅲ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	⑥ その他
実施内容	電柱への洪水ハザードマークの取付け
実施主体	阿賀野市

阿賀野川沿いの自治会を中心に、阿賀野川が氾濫した場合の想定浸水深を、電柱にテープを巻くことにより表示している。



## (様式2-取組概要)

区 分	Ⅲ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	⑥ その他
実施内容	感染症対策を踏まえた避難所運営に関する研修会等の実施
実施主体	五泉市

新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた適切な避難所運営を目的として、実際に避難所運営にあたる市職員等を対象に、研修会や意見交換を実施しました。

【実施概要】・時期及び回数：6月～11月 計3回

- ・参加者：延べ117人
- ・対象：避難所運営にあたる市職員、保健師、消防職員
- ・実施内容：①避難所レイアウト等のデモンストレーション及び意見交換  
②基本的な対応研修（座学）  
③避難所ごとの運営シミュレーション（8施設）



避難所となる施設でのデモンストレーション  
(パーティションの設営)



担当避難所ごとの意見交換



避難所ごとの運営シミュレーション  
(受付時の対応確認)

## (様式2-取組概要)

区 分	Ⅲ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	⑥ その他
実施内容	町内会等への説明会等の実施
実施主体	五泉市

水害や避難行動の教育、ハザードマップの説明等を目的に、市内小学校や保育園等において出前講座を実施しました。  
【※令和3年1月末現在】

### 【実施概要】

- ・ 実施数：8回
- ・ 参加者：246名が参加
- ・ 内 容：小学生に対する水害や避難行動の教育  
保育園児の保護者に対するハザードマップの説明 等



五泉南小学校での出前講座



橋田小学校での出前講座



すもと保育園でのハザードマップの説明

## (様式2-取組概要)

区 分	Ⅲ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	⑥ その他
実施内容	出水期前の水防訓練の実施、地域住民等との防災訓練の実施
実施主体	五泉市

水防訓練及び防災訓練を実施し、消防団等の防災力の向上、地域住民等の防災意識の高揚を図り、関係機関との連携を強化しました。

【実施概要】(参考;令和元年実施内容)

### ○水防訓練

- ・ 日時：令和元年6月2日（日） ・ 参加者：約240人
- ・ 訓練内容：シート張り工、改良積み土のう工、月の輪工、釜段工、積み土のう工

### ○防災訓練

- ・ 日時：令和元年6月9日（日） ・ 参加者：約660人 ・ 参加団体：30団体
- ・ 訓練内容：災害対策本部設置訓練、地域住民による避難訓練、災害情報広報訓練、関係機関による炊き出し訓練、ヘリによる吊り下げ救出訓練 等



災害対策本部設置訓練



地域住民による避難訓練



関係機関による炊き出し訓練

## (様式2-取組概要)

区 分	Ⅲ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	⑥ その他
実施内容	自主防災組織の育成支援、地域防災力の向上
実施主体	新潟県・五泉市

自主防災組織の育成支援と、地域の防災力向上を目的とし、防災に関する情報の活用方法や、災害発生時の「避難」について学ぶ「自主防災シンポジウム2020 in五泉」を行いました。

### 【実施概要】

- ・ 日 時：令和2年1月25日（土）13:30～15:10
- ・ 会 場：五泉市福社会館 3階 大会議室
- ・ 対 象：市内町内会及び自主防災組織関係者、関係団体等
- ・ 参加者：120人
- ・ 内 容：演題 「地域の避難力を高める戦略的な情報活用」  
講師 富山大学 都市デザイン学部 准教授 井ノ口 宗成 氏



シンポジウム会場の様子



講師（富山大学 准教授 井ノ口 宗成 氏）



会場入口に過去の水害に関するパネルを展示

(様式2-取組概要)

区 分	Ⅲ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	③ 避難体制の強化
実施内容	広域的な避難計画等を反映した新たな洪水ハザードマップの改良・周知
実施主体	阿賀町

浸水情報及び避難に関する情報等を住民へ分かりやすく提供することにより人的被害等を防ぐことを目的に作成し、全世帯へ配布。

【実施概要】

- ・ 対象河川：阿賀野川、常浪川、新谷川、姥堂川
- ・ 種 類：津川地区、鹿瀬地区、上川地区、三川地区 合計4地区 20,800部



阿賀町洪水ハザードマップ